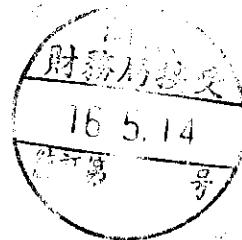


004G7NGG

431331



【表紙】

【提出書類】

変更報告書 No.1

【根拠条文】

法第 27 条の 26 第 2 項

【提出先】

関東財務局長 殿

【氏名又は名称】

田中・秋田・中川法律事務所
弁護士 山下 淳

【住所又は本店所在地】

東京都港区赤坂 2 丁目 17 番 7 号
赤坂溜池タワー 6 階

【報告義務発生日】

平成 16 年 4 月 30 日

【提出日】

平成 16 年 5 月 14 日

【提出者及び共同保有者の総数（名）】

2 名

【提出形態】

連名

第 1 【発行会社に関する事項】

発行会社の名称	オリジン東秀株式会社
会社コード	7579
上場・店頭の別	店頭
上場証券取引所	
本店所在地	東京都調布市仙川町 3-2-4

第2【提出者に関する事項】

1【提出者（大量保有者）／1】

(1)【提出者の概要】

①【提出者（大量保有者）】

個人・法人の別	法人（米国カリフォルニア州法に準拠して設立された株式会社）
氏名又は名称	キャピタル・ガーディアン・トラスト・カンパニー (Capital Guardian Trust Company)
住所又は本店所在地	アメリカ合衆国カリフォルニア州、ロスアンジェルス、サンタ・モニカ通り 11100、15 階 (11100 Santa Monica Boulevard, 15th Fl., Los Angeles, CA 90071, U.S.A.)
旧氏名又は名称	
旧住所又は本店所在地	

②【個人の場合】

生年月日	
職業	
勤務先名称	
勤務先住所	

③【法人の場合】

設立年月日	昭和 43 (1968) 年 9 月 4 日
代表者氏名	ロベルタ・エイ・コンローイ (Roberta A. Conroy)
代表者役職	副社長
事業内容	主として信託業務。カリフォルニア州金融法において定める信託会社の業務及びカリフォルニア法により信託会社が行うことを認められている一切の行為。カリフォルニア州法に準拠して設立された会社に与えられる全ての権能の行使。但し、カリフォルニア集金友邦において信託会社に付されている制限に服する

④【事務上の連絡先】

事務上の連絡先及び担当者名	東京都港区赤坂 2 丁目 17 番 7 号 赤坂溜池タワー 6 階 田中・秋田・中川法律事務所 弁護士 山下 淳
電話番号	03-5561-6640 (代表) 03-5561-6663 (担当者直通)

(2)【保有目的】

顧客である機関投資家の利益を目的とした通常の業務としての純投資。

(3)【上記提出者の保有株券等の内訳】

①【保有株券等の数】

	法第 27 条の 23 第 3 項本文	法第 27 条の 23 第 3 項第 1 号	法第 27 条の 23 第 3 項第 2 号
株券（株）			1,106,600
新株引受権証書（株）	A	—	G
新株予約権証券（株）	B	—	H
新株予約権付社債券（株）	C	—	I
対象有価証券カバードワラント	D		J
株券預託証券			
株券関連預託証券	E		K
対象有価証券償還社債	F		L
合計（株）	M	N	O 1,106,600
信用取引により譲渡したことにより控除する株券等の数	P		
保有株式等の数（総数） (M+N+O+P)	Q	1,106,600	
保有潜在数の数 (A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L)	R		

②【株券等保有割合】

発行済株式総数（株） (平成 16 年 4 月 30 日現在)	S 17,508,644
上記提出者の 株券等保有割合（%） (Q/(R+S)×100)	6.32
直前の報告書に記載された 株券等保有割合（%）	5.05

(4)【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】

第2【提出者に関する事項】

2【提出者（大量保有者）／2】

(1)【提出者の概要】

①【提出者（大量保有者）】

個人・法人の別	法人（米国カリフォルニア州法に準拠して設立された法人）
氏名又は名称	キャピタル・インターナショナル・インク (Capital International Inc)
住所又は本店所在地	アメリカ合衆国カリフォルニア州 90025、ロスアンジェルス、サンタ・モニカ通り 11100、 15階 (11100 Santa Monica Boulevard, 15th Fl., Los Angeles, CA 90025, U.S.A.)
旧氏名又は名称	
旧住所又は本店所在地	

②【個人の場合】

生年月日	
職業	
勤務先名称	
勤務先住所	

③【法人の場合】

設立年月日	昭和 43 (1968) 年 9 月 4 日
代表者氏名	ペーター・シー・ケリー (Peter C. Kelly)
代表者役職	副社長
事業内容	投資顧問会社

④【事務上の連絡先】

事務上の連絡先及び担当者名	東京都港区赤坂 2 丁目 17 番 7 号 赤坂溜池タワー 6 階 田中・秋田・中川法律事務所 弁護士 山下 淳
電話番号	03-5561-6640 (代表) 03-5561-6663 (担当者直通)

(2)【保有目的】

顧客である機関投資家の利益を目的とした通常の業務としての純投資。

(3) 【上記提出者の保有株券等の内訳】

① 【保有株券等の数】

	法第 27 条の 23 第 3 項本文	法第 27 条の 23 第 3 項第 1 号	法第 27 条の 23 第 3 項第 2 号
株券（株）			26,100
新株引受権証書（株）	A	—	G
新株予約権証券（株）	B	—	H
新株予約権付社債券（株）	C	—	I
対象有価証券カバードワラント	D		J
株券預託証券			
株券関連預託証券	E		K
対象有価証券償還社債	F		L
合計（株）	M	N	O 26,100
信用取引により譲渡したことにより控除する株券等の数	P		
保有株式等の数（総数） (M+N+O+P)	Q	26,100	
保有潜在数の数 (A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L)	R		

② 【株券等保有割合】

発行済株式総数（株） (平成 16 年 4 月 30 日現在)	S 17,508,644
上記提出者の 株券等保有割合（%） (Q/(R+S) × 100)	0.15
直前の報告書に記載された 株券等保有割合（%）	0.04

(4) 【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】

第3【共同保有者に関する事項】

該当事項なし

第4【提出者及び共同保有者に関する総括表】

1【提出者及び共同保有者】

① キャピタル・ガーディアン・トラスト・カンパニー (Capital Guardian Trust Company)
② キャピタル・インターナショナル・インク (Capital International Inc.)

2【上記提出者及び共同保有者の保有株券等の内訳】

①【保有株券等の数】

	法第27条の23第3項本文	法第27条の23第3項第1号	法第27条の23第3項第2号
株券(株)			1,132,700
新株引受権証書(株)	A	—	G
新株予約権証券(株)	B	—	H
新株予約権付社債券(株)	C	—	I
対象有価証券カバードワラント	D		J
株券預託証券			
株券関連預託証券	E		K
対象有価証券償還社債	F		L
合計(株)	M	N	O 1,132,700
信用取引により譲渡したことにより控除する株券等の数	P		
保有株式等の数(総数) (M+N+O+P)	Q 1,132,700		
保有潜在数の数 (A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L)	R		

②【株券等保有割合】

発行済株式総数(株) (平成16年4月30日現在)	S 17,508,644
上記提出者の 株券等保有割合(%) (Q/(R+S)×100)	6.47
直前の報告書に記載された 株券等保有割合(%)	5.09

POWER OF ATTORNEY

KNOW ALL MEN BY THESE PRESENTS that Capital Guardian Trust Company, a corporation duly organized and existing under the law of California, U.S.A., with its address at 11100 Santa Monica Boulevard, 15th Floor, Los Angeles, California (the "Company"), does hereby make, constitute and appoint Atsushi Yamashita and Naoki Watanabe, or any one of them, attorneys-at-law with their offices at TANAKA & AKITA, Akasaka Tameike Tower, 6th Floor, 17-7, Akasaka 2-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052, Japan, its true and lawful attorneys-in-fact, for it and in its name, place and stead, to do the following acts and things:

1. To prepare, execute and file with the *Kanto* Finance Bureau a report concerning holding shares of Origin Toshu Co., in accordance with the provisions of Article 27-23, Paragraph 1 and/or Article 27-26, Paragraph 1 of Securities and Exchange Law (Law No. 25 of 1948, as amended) (the "Law") and any report(s) of change thereafter in accordance with the provisions of Article 27-25, Paragraph 1 and/or Article 27-26, Paragraph 2 of the Law, and to supplement and/or amend said report(s).
2. To send copies said report(s) and supplemented and/or amended report(s) mentioned in 1 above to any organizations and corporations, in accordance with the provision of Article 27-27 of the Law.
3. To do any or all things relating to the above, including the appointment and dismissal of one or more sub-attorneys to act on behalf of the Company with respect to any or all of the powers granted in paragraphs 1 and 3 inclusive hereof.

IN WITNESS WHEREOF, Capital Guardian Trust Company has caused this Power of Attorney to be signed in its name and on its behalf by Walter R. Burkley, on this 4th day of February, 2004.

By: _____
Name: Walter R. Burkley

弁護士 山下

この写しは、原本と相違ありません



(和訳文)

委任状

米国カリフォルニア州法に基づき設立され現存し、アメリカ合衆国カリフォルニア州90025、ロスアンジェルス、サンタ・モニカ通り11100、15階に住所を有するキャピタル・ガーディアン・トラスト・カンパニー（以下「当社」という。）は、日本国東京都港区赤坂2丁目17番7号 赤坂溜池タワー6階、田中・秋田・中川法律事務所、弁護士 山下 淳 及び 同 渡辺直樹に対し、当社のためにその名において、以下のことをなす権限をここに委任する。

1. 証券取引法(昭和23年法律第25号)（以下「法」という。）第27条の23第1項及び法第27条の26第1項に基づく当社のオリジン東秀株式会社の株式保有に係る大量保有報告書並びに上記報告書の変更報告書及び訂正報告書を作成し、関東財務局にこれを提出すること
2. 上記各種報告書の写しを法第27条の27に従って関係各所に送付すること
3. 本委任状第1項乃至第3項の各項により授權された事項に關連し、当社を代理してその他一切の行為（復代理人の選任・解任を含む。）を行うこと

上記の証として、キャピタル・ガーディアン・トラスト・カンパニーは本委任状を作成し、本日2004年2月4日、当社のウォルター・R.・パークレーが当社を代表して本委任状に署名した。

[署名]
氏名： ウォルター・R.・パークレー

以上正訳致しました。

平成16年2月10日

弁護士 山下 淳



POWER OF ATTORNEY

KNOW ALL MEN BY THESE PRESENTS that Capital International, Inc., a corporation duly organized and existing under the law of California, U.S.A., with its address at 11100 Santa Monica Boulevard, 15th Floor, Los Angeles, California (the "Company"), does hereby make, constitute and appoint Atsushi Yamashita and Naoki Watanabe, or any one of them, attorneys-at-law with their offices at TANAKA & AKITA, Akasaka Tameike Tower, 6th Floor, 17-7, Akasaka 2-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052, Japan, its true and lawful attorneys-in-fact, for it and in its name, place and stead, to do the following acts and things:

1. To prepare, execute and file with the *Kanto* Finance Bureau a report concerning holding shares of Origin Toshu Co., Ltd, in accordance with the provisions of Article 27-23, Paragraph 1 and/or Article 27-26, Paragraph 1 of Securities and Exchange Law (Law No. 25 of 1948, as amended) (the "Law") and any report(s) of change thereafter in accordance with the provisions of Article 27-25, Paragraph 1 and/or Article 27-26, Paragraph 2 of the Law, and to supplement and/or amend said report(s).
2. To send copies said report(s) and supplemented and/or amended report(s) mentioned in 1 above to any organizations and corporations, in accordance with the provision of Article 27-27 of the Law.
3. To do any or all things relating to the above, including the appointment and dismissal of one or more sub-attorneys to act on behalf of the Company with respect to any or all of the powers granted in paragraphs 1 and 3 inclusive hereof.

IN WITNESS WHEREOF, Capital International Inc. has caused this Power of Attorney to be signed in its name and on its behalf by Walter R. Burkley, on this 4th day of February, 2004.

By:
Name: Walter R. Burkley

弁護士 山下



この写しは、原本と相違ありません

(和訳文)

委任状

米国カリフォルニア州法に基づき設立され現存し、アメリカ合衆国カリフォルニア州90025、ロスアンジェルス、サンタ・モニカ通り11100、15階に住所を有するキャピタル・インターナショナル・インク（以下「当社」という。）は、日本国東京都港区赤坂2丁目17番7号 赤坂溜池タワー6階、田中・秋田・中川法律事務所、弁護士 山下 淳 及び 同 渡辺 直樹に対し、当社のためにその名において、以下のことをなす権限をここに委任する。

1. 証券取引法(昭和23年法律第25号)（以下「法」という。）第27条の23第1項及び法第27条の26第1項に基づく当社のオリジン東秀株式会社の株式保有に係る大量保有報告書並びに上記報告書の変更報告書及び訂正報告書を作成し、関東財務局にこれを提出すること
2. 上記各種報告書の写しを法第27条の27に従って関係各所に送付すること
3. 本委任状第1項乃至第3項の各項により授権された事項に関連し、当社を代理してその他一切の行為（復代理人の選任・解任を含む。）を行うこと

上記の証として、キャピタル・インターナショナル・インクは本委任状を作成し、本日、2004年2月4日、当社のウォルター・R.・パークレーが当社を代表して本委任状に署名した。

【署名】

氏名： ウォルター・R.・パークレー

以上正訳致しました。

平成16年2月10日

弁護士 山下 淳

